

あいのわしごとセンター 就労移行支援

今年度もあと少し・・・。就労移行支援は、2年間しか使えないサービスです。3月は、それぞれの進路先を考える時期になってきます。

頑張って就職活動をしてきましたが、なかなか実を結ぶことが出来なかったこともあり。焦りや不安もある中で次の進路先を考えるのは、とても大変なことだと思います。その中で、もう一年しごとセンターで訓練をする方、就労継続B型に行く方、就職が決まった方など様々です。進む道はそれぞれ違いますが、しごとセンターで学んだことを活かしながら充実した日々を過ごせるよう願っています。

(記：大津)



就労定着支援

就労定着支援は現在9名の方にご利用いただいております。現在はオミクロン株の蔓延により、対面での支援が難しい状況となり、電話やリモートでの支援が中心となっております。利用者様だけではなく会社側とも連携をとり、利用者様が安心して働ける体制作りをこれからも行っていきます。

(記：會田)



お知らせ①

～2022年4月から給食委託業者が変わります～

令和食品株式会社から一富士フードサービス株式会社に変更となります。今後とも毎日安全で、楽しく美味しい給食の提供を心掛けてまいりますのでよろしくお願い致します。



ご報告とお知らせ②

〈神明福祉作業所休業について〉

3月31日(木)～4月1日(金)は、休業となります。4月4日(月)から通常通所となります。



〈学生実習受け入れ状況〉

12月6日～12月21日 1名
2月10日～3月7日 1名
2月28日～3月11日 2名
の学生の方が福祉実習されています。

〈研修報告〉

1月20日 「虐待防止・権利擁護伝達研修」
2月8日 「事故報告書研修」
2月21日 「避難訓練 地震」
3月8日 「虐待防止チェックリスト研修」
以上の研修に福祉作業所の職員が参加しています。

かがやき

社会福祉法人あいの福祉会
Social Welfare Juridical AINOWA Organization



発行元：神明障がい福祉施設
神明福祉作業所
広報担当(大津・野口・加藤・鈴木)
住所：神明南2-6-18 TEL:03-5682-5370
発行責任者：照井 智幸
発行部：第3号
発行日：令和4年3月18日

～主任から～

2021年度は、夏に東京オリンピック・パラリンピック、年が明けて冬に北京オリンピック・パラリンピックが開催され、この年度はまさに、オリンピック・パラリンピックイヤーでした。思えば2013年(平成25年)9月に2020年東京オリンピックの開催が決まり、準備を重ねてきたけれど、世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大により2021年夏に延期になりました。

さて、東京での開催が決まった時、障がいがある人へのやさしい街づくりへの期待がありました。障がいがある人が、もっともっと外に出やすい環境になれば良いと思いました。開催が終わった今、どのように変わっているのでしょうか？バリアフリーは増えているのでしょうか？困っている人を見かけたら、「お手伝いしましょうか？」と声を掛ける人が増えているのでしょうか？

オリンピック憲章の第一章には「オリンピズムとその諸価値に従いスポーツを実践することを通じて若者を教育し、平和でより良い世界の建設に貢献することである」と規定されています。これは、決して経済的なものや目に見えるものだけではなく、見えない部分、気持ちの部分での貢献も意味するのではないかと考えます。これは他者に求めるだけではなく、自分自身がその一人になり得ることを忘れてはいけな

と思います。平和の祭典が催されている一方で、世界では情勢が緊迫している国もあります。いったい、何のための誰のための平和の祭典なのだろうとってしまう一方、私たち一人ひとりもその担い手であることを忘れてはいけないと思います。すぐにでもできることがあります。それは、自分以外の他者を思いやることだと思います。まずそこから始めていきたいものです。

(記：富樫)

かりんグループからお知らせ

～コーヒー販売価格変更に関するお知らせ～

いつもかりんグループのコーヒーをご利用頂き、誠にありがとうございます。日々、利用者の方々と心を込めてコーヒー商品を作成しておりますがこの度コーヒー豆の仕入れ値、資材仕入れ値等の相次ぐ価格高騰の影響を受けまして、大変心苦しい決断ですが2022年4月からコーヒー価格を50円～100円値上げさせて頂く事となりました。

皆様にはご迷惑をおかけ致しますがご理解ご協力の程、よろしくお願い致します。今後とも利用者の方と一丸となりまして、より良い商品販売を目指し精進してまいります。

(かりんグループ同)



成人おめでとう

今年、かりんグループでは利用者の方 1 名が成人を迎えられ、1 月 14 日に成人を祝う会を行いました。成人を迎えられた方の、入所式以来の正装姿に多くの利用者の方からは「スーツなんだ！」「かっこいいね」と声が上がっていました。

式では、クイズやスライドショーが上映され、クイズの答えに頭を抱え周りの人に相談をしたり、スライドショーで流れる懐かしい写真を見ながら、「あんなことあったね」「あの時、こうだったね」と楽しかった思い出を話あったりと、皆さん盛り上がっていました。

式の後半では新成人の方から抱負が発表され、皆さんから大きな拍手が送られました。（記：加藤）



今年、あいのわしごとセンターでは利用者の方 1 名が成人を迎えられました。しごとセンターは通所されている方が 8 名と少ない事もあり、とてもアットホームな成人式となりました。

式では、「成人の抱負」を発表して頂きました。素敵な女性になりたいという思いが強く感じられる抱負でした。

式の後半ではささやかですが記念品を贈らせていただきました。

二十歳という大人への第一歩を皆さんと一緒に祝う事ができ本当に良かったと思います。



（記：大津）

かりんグループも、あいのわしごとセンターも感染症対策を講じながらの式の開催となりましたが“おめでとう”という皆さんの温かい気持ちが沢山つまった式となったかと思います。成人を迎えられた方、本当におめでとうございます。（職員一同）

わくわくイベント

去年の 12 月 6 日～10 日にかけて、施設で冬のわくわくイベントが開催されました。

感染状況が落ち着かない中、外出やイベントが中止になっていますが、普段は作業を一生懸命頑張っている利用者の方々がとびきりの笑顔になっており、見ている職員まで嬉しくなりました。

ホールでは、イルミネーションのように連なっているライト、ご自分で折ると光るライト、クリスマスのオーナメントの飾りに興味深々なご様子。

複数の色を使ったセロハンで、スタンドグラスをモチーフにした物を利用者の方に作って頂き、玄関に貼る事で、複数の光が差し込む物が仕上がり、玄関がキラキラ輝いていました。

コロナがいつ落ち着くのかは分からない状況ですが、事業所ごとに鑑賞する時間を分けたり、都度換気をする事で、感染対策を守りながら、利用者の方々には笑顔になって頂きたいと改めて感じています。（記：市川）



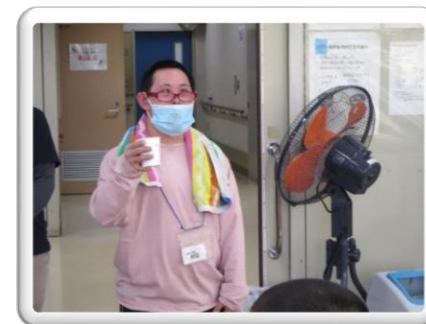
あおぞらグループ

あおぞらグループでは、次年度に向けて今年度使った作業物品の整理をしております。古くなったコンテナやホワイトボード、手袋など少しずつではありますが新しい物に入れ替えています。

12 月 27 日に年忘れ会を開催しました。

クイズ大会を行い最後にデザート食べました。クイズ大会では、「作業の売り上げが、一か月で 100 万円より多い月は何回あったでしょう」「キムチのシール貼りの作業は一日何枚くらいでしょう」など、作業の振り返りができる問題を用意しました。皆さん沢山手を挙げて楽しくクイズに参加されていました。デザートはバームクーヘンです。デザートを食べる前にジュースで乾杯しました。「チョコレート味が美味しい」「年忘れ会でデザートが食べられてよかった」など皆さんから様々な声がありました。

（記：鈴木）



かりんグループ

かりんグループでは 2 月の節分に合わせて創作で鬼を作り、レクで鬼退治を行いました。

大きなダンボールに絵の具で色を塗った紙を貼り付けたのですが、何色の鬼を作るかも皆さんで相談しました。顔を作る時には、何人かで 1 つのものに取り組んでももらいましたが、周りの人たちと「目はこんな感じかな」「それじゃ小さいんじゃない？」「つのはどうしよう」等と試行錯誤しながらオリジナルの鬼たちを作り上げていました。

レクでは豆に見立てて紙で作ったボールを使って、ボール入れと鬼倒しゲームを行いました。ボール入れではイントロクイズを挟みながら多い点数を獲得したときには「やったー」と嬉しそうな声が響いていました。鬼倒しは積みあがった鬼たちがなかなか倒れず、応援を受け一丸となって倒せた時には「すごい」と拍手で盛り上がりました。「鬼は外、福は内」と手ごわい鬼を倒せ、きっと幸福が入ってくることでしょう。また季節に合わせて、作るどころから皆さんと楽しめたらと思います。

（記：染谷）

